



北海製罐株式会社
小樽工場

食品用缶やPETボトルなどの
製造・販売

機械・金属

事業内容

北洋での鮭・鱒漁業から始まり、カムチャッカへの缶の供給を原点として、大正10年に北海製罐倉庫株式会社として小樽に創立しました。以来、缶詰事業を中心に、小樽の街と、そして周辺設備に関わる多くの企業とともに発展を遂げてきました。小樽の金属加工のルーツの一つとして挙げられ、小樽工場は市の象徴的建物となり、小樽市内外の皆様に親しまれています。現在は飲料のほか、食品や生活用品など様々な業界のお客様より高い評価をいただいています。今後も「容器のトータルカンパニー」として、新しい価値を持つ製品の開発をはじめ、環境への配慮など、多様なニーズにお応えします。

食品用空缶



食品用缶や飲料用缶などの金属容器のほか、PETボトルなどのプラスチック容器や美術缶、スプレー缶といった一般容器などさまざまな容器の製造を行っています。

エアゾール用空缶



飲料用PETボトル



食品用PETボトル



粉乳缶



会社の外観



北海製罐小樽工場

【沿革】

大正10年：小樽市に北海製罐倉庫(株)を設立
昭和25年：企業再建整備計画に基づき北海製罐(株)
(現ホクカンホールディングス株)を設立
平成17年：これまでの北海製罐(株)をホクカンホールディングス株へ商号変更し、純粋持株会社へ移行するとともに、新設分割により北海製罐(株)を設立(現連結子会社)

会社概要

<小樽工場>

- 住所／〒047-0031 北海道小樽市色内3丁目1-1
- TEL／0134-25-1221
- FAX／0134-25-1220
- 従業員数／137人(うち正社員86人) ※令和4年3月現在

- ホームページ／<https://hokkai.can.co.jp/>
- e-mail／contact-hokkan@hokkan-g.com
- 代表者／代表取締役社長 池田 孝資
- 資本金／30億円

- 取扱商品／食品用空缶、各種菓子用などの美術缶、スプレー缶、PETボトル、プリフォーム

- 資格・認定／ISO9001、ISO14001、FSSC22000
- 関連会社／ホクカンホールディングス株、オーエスマシナリー株、昭和製器株ほか
- 所属団体／製缶協会、PETボトルリサイクル推進協議会
- 視察・見学の受入／原則不可